**令和元年度（平成３１年度）**

**上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して**

自分は、このアカデミックホームステイに参加することができて、本当によかったと思います。なぜなら、このアカデミックホームステイプログラムを通して異文化交流をしながらも、積極性の大切さや、何ごとにもtryすることの大切さを学ぶことができたからです。また、異文化交流をする中で、改めて日本の良さに気づくことができたり、アメリカの日本と違った文化を身をもって体験できたのでよかったです。例えば、日本の良さだと、接客の仕事であったり、いろいろな所の清潔さなど、今まであたりまえのことだと思っていたこまかい所に気づくことができたり、アメリカの日本と違った文化でいうと、寝る時間が早かったり、学校の仕組、交通ルールなどです。

　今回、自分を受け入れてくれたホストファミリーは、とても親切で、おもしろいファミリーでした。自分は、アメリカへ出発する前、ホストファミリーとあえるのを楽しみにしていた反面、ホストファミリーとうまくやっていけるかという不安もかかえていました。しかし、ホストファミリーと対面するとその不安は一気にふきとびました。最初は、ホストファミリーや現地の人へ自分から話かけることができませんでしたが、３日目になると、緊張がとけ、自分から積極的に話しかけることができ、そこから最終日までの毎日は本当に楽しくて、時間がとんだかのように早く感じました。また、ホストファミリーは、毎日自分に笑顔で接してくれたり、週末には、自分の好きなbass fishingやクルージング、キャンプなどいろいろな所へつれていってくれました。最初の週末には、大きな川へ行ってボートを出して釣りをしたり、クルージングをしたりしました。自分は、bass fishingがとても好きで、アメリカで初のbassをキャッチできるかと思いましたが、そう簡単にはいかなかったです。そして、アメリカで有名なBass Pro Shopという、とても大きなバスのお店につれていってくれました。そこで自分は、念願のアメリカンルアーを買えたのでよかったです。２週間目の週末には、キャンプに行きました。キャンプ場では、アメリカのゲームをしたり、host sisterのいとこの男子とキャッチボールをしたりしました。その後、川にまたボートを出して、クルージングをしました。その時はちょうど夕方だったので、夕日がとてもきれいでした。

　このような、一生の思い出をくれたホストファミリーとの別れは、本当にかなしかったですが、このアカデミックホームステイプログラムで学ぶことのできた、積極性やtryすることの大切さを、今後、生徒会活動やその他のことに活かし、今回のアカデミックホームステイプログラムで学んだことがむだにならないようにしたいです。

　最後に、このプログラムに参加させてくれた親、そして上天草市に心から感謝しています。ありがとうございました。